

科目名	建築史	英語科目名	History of Architecture
開講年度・学期	平成 25 年度・前期	対象学科・専攻・学年	建築学科・4年
授業形態	講義	必修 or 選択	必修*
単位数	2	単位種類	学習単位(15+30)h
担当教員	稲益 祐太(非常勤講師)	居室(もしくは所属)	
電話		E-mail	
授業の達成目標	授業達成目標との対応		
	小山高専の教育方針	学習・教育目標(JABEE)	JABEE 基準要件
1. 西洋および日本の歴史的建造物の特徴を説明できる。	⑥	(B), (E)	
2. 西洋建築および日本建築の歴史的発展の概要を説明できる。	⑥	(B), (E)	
各達成目標に対する達成度の具体的な評価方法			
達成目標 1. 2. 共に試験の内容を設定水準で評価する。			
評価方法			
1. 中間・期末試験(100%)			
授業内容	授業内容に対する自学自習項目		自学自習時間
1. 古代オリエント・エジプト・ギリシア・ローマ建築(3週)	メソポタミア文明、エジプト文明、エーゲ海文明、ギリシア文明、ローマ文明、墳墓、神殿、宮殿、教会、公共建築、広場、オーダー、構造技術などを学習する。		12
2. ビザンチン・イスラム建築(1週)	集中形式教会堂、ペンデンティブドーム、モザイク装飾、イスラム教、モスク、アーチ、アラベスク、スタラクタイトなどについて学習する。		4
3. ロマネスク・ゴシック・ルネサンス・バロック建築(4週)	修道院、レコンキスタ、交差ヴォールト天井、リブヴォールト、尖頭アーチ、フライング・バットレス、双塔式正面、垂直性、中世都市、ルネサンス、バラツツォ、建築家、建築理論、理想都市、反宗教改革運動、都市改造などを学習する。		16
4. 日本古代の建築 縄文時代から平安時代まで(3週)	竪穴住居、高床住居、神社(住吉造、大社造、神明造、春日造、流造)、仏教伝来、伽藍配置、法隆寺、和様、組物、密教、浄土信仰、都城、条坊制、大内裏、寝殿造などについて学習する。		12
5. 日本中世の建築 鎌倉時代、室町時代(2週)	重源、東大寺、浄土寺浄土堂、大仏様、禅宗様、折衷様、貫、武家住宅、庭園、室内装飾などについて学習する。		8
6. 日本近世の建築 桃山時代、江戸時代(2週)	茶室、数寄屋造、書院造、城郭、天守、城下町、町家、土蔵造、霊廟、日光東照宮、権現造などについて学習する。		8
自学自習時間合計			60
キーワード	歴史、日本建築、西洋建築		
教科書	藤岡通夫他「建築史」増補改訂版、市ヶ谷出版社、2010年		
参考書	日本建築学会編「西洋建築史図集」「日本建築史図集」「東洋建築史図集」「近代建築史図集」 彰国社		
カリキュラム中の位置づけ			
前年度までの関連科目			
現学年の関連科目			
次年度以降の関連科目		近代建築思潮史、文化財保存論	
連絡事項			
1. 世界の歴史的建造物や町並みに関する情報を日頃から収集し、理解を深めてほしい。			
2. 建築の歴史は、社会の歴史の縮図でもある。各時代の政治、経済、文化などの社会背景にも興味を持ってほしい。			
3. 建築は地域や時代により様々に変容していく。各時代、地域の建築を相互に比較して考えてほしい。			
シラバス作成年月日	2013年2月19日		